

卍

太帝菩薩

應永廿五年十一月九日 開眼供養

卍

佛所伯耆法眼朝祐作  
采色宇多田主里助  
塗師近藤家友

大願主土佐法橋隨珍 (花押)

〔大權菩薩胎内札〕

○神奈川縣鎌倉市  
二階堂覺園寺所藏

覺園寺住持思咲 (花押)

卍

大權菩薩

應永廿五年十一月九日 開眼供養

卍

大願主 土佐法橋隨珍 (花押)

〔修利菩薩胎内札〕

○神奈川縣鎌倉市  
二階堂覺園寺所藏

修利菩薩

修利菩薩開眼  
供養

武藏  
板碑藏

卍

覺園寺住持思咲 (花押)

應永廿五年十一月九日 開眼供養

卍

佛所伯耆法眼朝祐作 采色宇多田  
修里助 塗師近藤家友

大願主土佐法橋隨珍 (花押)

〔板碑〕

○埼玉縣朝霞市膝  
折町一乘院所在

應永廿五年

卍

妙心禪尼

正月十五日

〔板碑〕

○埼玉縣久喜市中  
妻矢野誠家所在

卍

座蓮

□

卍

座蓮

應永廿五年

座蓮

正月廿日

應永二十五年雜載 疾病・死歿  
豊國 横木安東三郎、號下野守、  
豊山泰雲大禪定門

〔安倍姓下國氏系譜〕

貞季

盛季 下國安東太郎、初爲下國氏、母者奥州國司北畠源中納言顯家卿之女、應永二十一年二月卒、  
法名南嶺瑞策、○事蹟 略ス

廉季

豊國 横木安東三郎、號下野守、

道貞 潮潟安東四郎、文安二年乙丑十月七日卒、  
法名道貞院殿伊嶽雲古大禪定門、

家季 矢澤安東五郎、

廉季 下國安東太郎、○事蹟 略ス

〔間藤系圖 并 文書〕

遠江守光國 應永五戊寅年二月五日逝、  
法名法幢院澄空居士、○事蹟 略ス

藤内大夫弘信 應永十九壬辰年六月十二日、  
法名選淨信士、

明德三年、山名修理大夫義理依有企謀叛、從將軍義滿公討手大内左京大夫義弘西國之軍勢、以大野城而御向候時、別所和合院瀧賢與弘信致一味義弘之味方仕、義弘利運、依之和合院瀧賢衣笠山之別當職如先規安堵ス、  
和合院瀧賢 應永二十五戊戌年四月七日歿、

〔若狹守護武田氏系圖〕

○若狹佛國寺所藏  
小濱市史社寺文書編所收

信重 滿信之長子、武田四郎、後刑部少輔・伊豆守タリ、  
甲斐之主、

信守 滿信之二男、武田太郎、後歷任伊豆守・刑部少輔ニ、  
甲斐之主、

應永二十五年戊戌四月十三日卒ス、號光明寺輝溪祐光ト、

信昌 信守之長子、武田太郎、後歷任伊豆守・刑部少輔ニ、  
甲斐之主、○事蹟 略ス

○本系圖、世系ニ錯誤アリト雖モ、姑ク茲ニ掲グ、ナホ、安藝武田信守ニカカル系圖ヲ左ニ掲グ、

〔若州武田系圖〕

○續群書類從卷  
百二十三所收

總領 氏信 甲斐・安藝守護、伊豆守、  
法名光誠、道號明中、慈善寺、